



広報

シルバー河北

編集発行 公益社団法人 河北町シルバー人材センター 広報委員会

〒999-3511 河北町谷地甲2325番地の2 TEL 0237-73-4680

FAX 0237-73-4686

URL http://www.webkic.co.jp/kahoku_sc/index.html



春の寄せ植え▲

当センター女性委員会の事業として実施しました。
(5/26 総合福祉センター前)

じゃがいも掘り体験▶

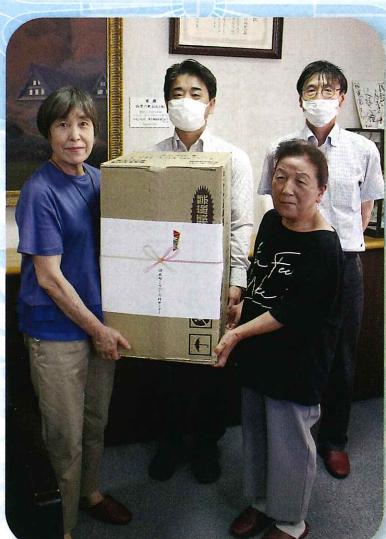
会員の就業場所であるいきいき広場農園で、町内かほく あいこども園とひなっこども園のこどもたちが「じゃがいも掘り体験」を行いました。

(7/14 県立河北病院南側いきいき広場農園)



◀▼タオル寄贈

特別養護老人ホームに、センター会員から募ったタオルを寄付しました。
(7/25 眺葉園、ひいなの里)



こんな活動も行っています

シルバー人材センターでは、本来の事業に関連して、会員同士の親睦を深める事業や地域に開かれた事業、地域に貢献する事業を展開しています。



理事長あいさつ

理事長 阿部 喜一郎

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症についての法律上の位置づけが緩和され、社会活動が感染拡大前の状況に戻りつつある中のスタートとなりました。

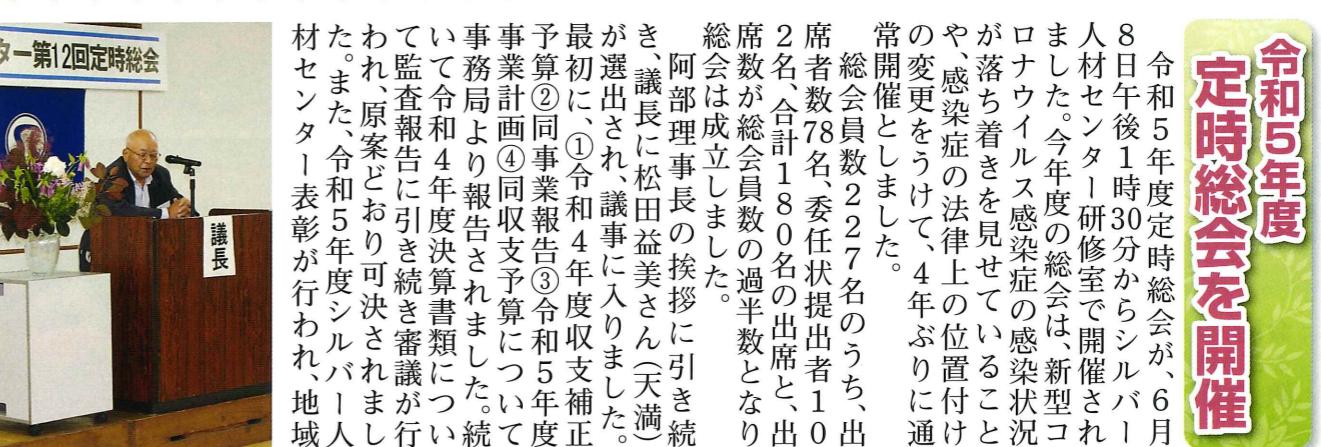
さて、令和4年度を振り返りますと、労働局や山形県、県連合からの適正就業に係る行政指導や事務局職員の入れ替えなどがあり、多忙な環境での展開となりました。請負事業は一部派遣事業に切り替えが行われたこと、新しい事業があつたことなどから、ほぼ前年並み、派遣事業は請負事業からの切り替えや新規事業があつたことなどから、大きく前年を上回る実績となり、全体的には契約額ベースで前年対比約5%増の結果となりました。これは会員と役職員双方の努力の賜物と思われます。

しかし、会員数については23名の新規加入者がありましたが、それを上回る34名の方が退会となり、前年より11名減の223名となりました。近年、会員数の拡大は重要課題であり、特に剪定や草取り作業の会員の確保が急務となつております。

例年どおり、会員の皆様、役員、職員と共に「自主・自立・共働・共助」の基本理念と「安全は全てに優先する」のスローガンのもと取り組んでまいります。会員の皆様にあつては会員同士の融和を図りつづめ協力を願っています。

事業を成し遂げる為には「心身の健康」が基本となります。フレイル予防や健康長寿のために、「食事（栄養）」「体力（運動）」「社会参加（精神・心）」が、その三要素といわれております。毎日が楽しくなるよう、健康管理には充分気を配つていただきたいと思います。総会終了後に久々に開催された懇親会では、会員同士の笑顔での楽しい会話やカラオケの歌声で大盛り上がりとなりました。懇親の機会の必要性を強く感じました。

結びに、今後とも関係各位のご指導、ご協力を願い、併せて会員皆様方のご健康とご活躍を祈念申し上げ挨拶といたします。



令和5年度 定期総会を開催

令和5年度定期総会が、6月8日午後1時30分からシルバー人材センター研修室で開催されました。今年度の総会は、新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着きを見せてることと、感染症の法律上の位置付けの変更をうけて、4年ぶりに通常開催としました。

総会員数227名のうち、出席者数78名、委任状提出者102名、合計180名の出席と、出席数が総会員数の過半数となり総会は成立しました。

阿部理事長の挨拶に引き続き、議長に松田益美さん（天満）が選出され、議事に入りました。最初に、①令和4年度収支補正予算②同事業報告③令和5年度事業計画④同収支予算について監査報告に引き続き審議が行われ、原案どおり可決されました。また、令和5年度シルバー人材センター表彰が行われ、地域会と会員としてセントラーワークの事業運営に貢献された方、会員として長年就業された方が表彰されました。議案が原案のとおり可決されました。

定時総会に引き続き、会員の互助会である「シルバーひな」の会長の挨拶に引き続き、議長に松田益美さん（天満）を選出し、令和5年度事業報告・収支決算書、令和5年度事業計画・収支決算書などが報告、審議され、全支決議案が原案のとおり可決されました。



通常開催となった定期総会(6/8)

令和5年度表彰者

地域班長表彰

奥山高俊（末広町北）

児玉正廣（前東）
地域班長として長年にわたり
センター事業運営の発展に寄与

会員表彰

庄司繁夫（中島）
鈴木ミサ子（4区）
藤野隆雄（5区）
小山田俊一（14区）
斎藤中野政治（若葉町）
奥山正幸（袖屋敷）
小和田常夫（新町）
鈴木貞二（長表西）
芦野弘子（山王）
宇野藤四郎（上沢北）
茂木英蔵（要害）



表彰を受けられた会員の方々



受賞者を代表して庄司繁夫さんがあいさつ

令和4年度事業報告

「人生百年時代」といわれる今日、高齢者がいきいきと活躍し続けることが出来る「生涯現役社会」の実現のため、事業を進めてまいりました。

就業の拡大

請負事業については1,219件の事業を受注し、契約額は1億1,173万円となり前年度に比べ、146万円の増となりました。派遣事業（町シルバー人材センター）と県連合会が派遣元事業主となり、会員が事業所等に派遣される就業形態については19件の事業を受注し、契約額は1,972万円となりました。2つの事業の契約額合計は1億3,146万円となり、前年度に比べ616万円の増となりました。多くの町民の皆様のご利用に感謝申上げます。

会員の拡大

生涯現役社会の実現の受け皿となり、多様な地域の声に応えるため会員の増員に努めました。入会説明会、会員募集チラシの配付、広報紙による事業内容の周知等を行った結果、23人の新規入会者を迎ましたが、健康面や高齢等により34人が退会し、4年度末の会員は前年度から11人減の23人となりました。

令和5年度事業計画 基本方針

「生涯現役社会」実現の受け皿となると同時に、地域の期待に応えられるよう引き続き努めています。

就業の拡大

女性会員の増加に伴い、女性が活躍出来る就業機会の拡大のほか、地域社会のニーズと会員の就業ニーズのマッチングを図り就業の拡大を図ります。

会員の拡大

毎月1回の定例入会説明会に加え、町内5か所での出張入会説明会、女性向け入会説明会の実施や広報紙・チラシでセンターの事業紹介に努め会員の入会を促進します。

安全・適正就業の推進

「安全は全てに優先する」を合言葉に、各種安全講習会を実施するほか、安全・適正就業委員会を中心に就業場所の巡回パトロールを実施し、就業上の事故防止に努めます。

そのほかの取り組み

町内イベント会場や公共施設でのボランティア活動（清掃、設草取り）による地域貢献や地域に開かれた事業、親睦を深める事業を推進します。

2023 主な活動 (1月~8月)



▲谷地中部小の総合学習授業に参加 (1/31)



交差点除雪ボランティア活動▼ (2/13)



▲書道教室の作品をひなの湯に展示 (2/15~3/6)



▲就業の心構えや接遇マナーを学ぶ会員研修会 (2/16~20)

▼植木手入れ安全講習会 (6/13)



▲谷地ひなまつり清掃ボランティア活動 (4/1・2)



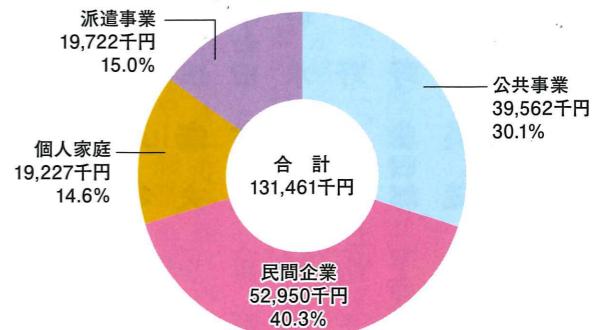
▲刈払機安全講習会 (5/10)

▲溝延地区清掃ボランティア活動 (8/20)

令和4年度「職種別、受注契約額・受注件数

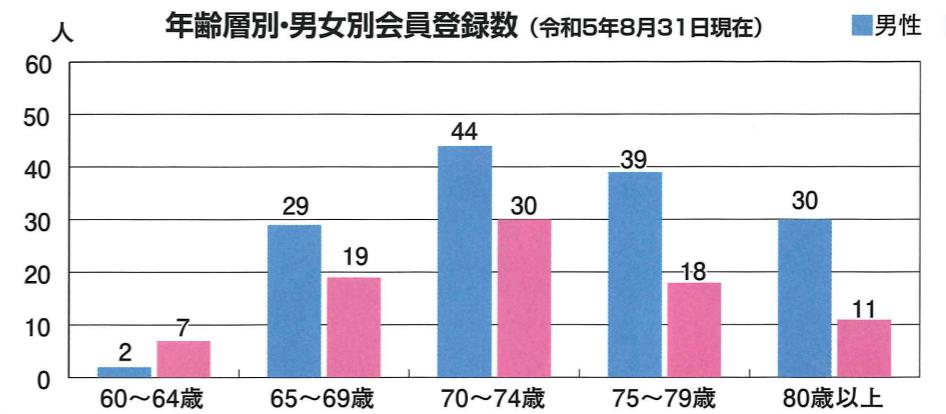
職種	受注契約額(千円)	受注件数(件)
技術・技能分野	16,505	377
事務分野	3,485	82
管理分野	16,319	10
折衝外交分野	2,672	9
一般作業分野	71,595	565
サービス分野	1,162	176
労働者派遣分野	19,723	19
計	131,461	1,238

令和4年度「発注者別、受注契約額



*職種についての具体的な仕事については6ページの「こんな仕事をしています！」をご覧ください。

年齢層別・男女別会員登録数 (令和5年8月31日現在)



	人数	平均年齢
男 性	144人	74.5歳
女 性	85人	72.5歳
計	229人	73.7歳

私たちと一緒に働きませんか

シルバー人材センターとは

シルバー人材センターは、働くことを希望する高齢者に、そのライフスタイルに合わせた「臨時的・短期的またはその他軽易な業務」を提供するとともに、ボランティア活動をはじめとするさまざまな活動を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、活力ある地域社会づくりに貢献することを目的としています。

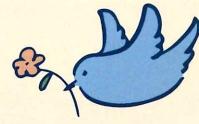
【具体的な仕事については6ページの「こんな仕事をしています！」をご覧ください。】

シルバー人材センターで働くためには

入会説明会に参加していただき、センターの会員になることが必要です。
(これから開催される説明会については6ページをご覧ください。説明会に参加しても入会は自由です。)

- 河北町内にお住まいで、原則60歳以上の健康で働く意欲のある方
- 年会費3,000円(夫婦で入会のときは、いずれか一方の年会費が免除となります。)
会員互助会費1,000円 合計4,000円
ほか、入会金500円(入会初年度のみ)

会員募集中



入会説明会のご案内

◆定例説明会 (毎月第1水曜日)

日時：10月4日、11月1日、12月6日、1月10日、2月7日、3月6日

いずれも13時30分から

場所：河北町シルバー人材センター会議室

◆女性向け説明会 (女性職員が説明を行います)

日時：10月13日(金) 13時30分から

場所：河北町シルバー人材センター会議室

◆出張説明会 3月上旬に各地区センター等での説明会を予定しております。

公益社団法人 河北町シルバー人材センター TEL 0237-73-4680

こんな仕事をしています!

事務分野

- 一般事務
- 葬儀帳場筆耕
- 賞状書き、垂れ幕作成
- 宛名書き
- パソコン入力・文書作成 など



管理分野

- 公共施設管理
- 福祉施設管理
- ゴルフ場コース管理
- 駐車場管理 など



一般作業分野

- 文書仕分け
- 清掃作業
- 農作業補助
- 草取り、草刈り
- 畑うない など



あとがき

我慢と恐怖、制約ばかりだったこの3年。完全終息とは行かないまでも、5類に移行し、ようやくこの春から当町においてもひな祭りを皮切りに、各イベントや谷地どんがまつり等が再起いたしました。ロシアのウクライナ侵略には本当に心が痛みますが、4年ぶりに行われる谷地どんがまつりは、節度を守りながら楽しみたいと思っております。

(広報委員 高橋)

技術・技能分野

- 障子・襖・網戸張り
- 植木剪定
- 雪囲い
- 簡単な大工仕事 など



サービス分野

- 家事援助
- 生活支援(買物、掃除)
- 花壇の水やり など



労働者派遣分野

- 学童保育補助
- 調理補助
- 自動車運転業務
- 事業所での軽作業
- 広報の配達
- 不法投棄物回収など



河北町シルバー人材センターは、河北町総合福祉センター2階に事務所があります。(どんがホール交差点から東へ約200メートル)
「センター会員になつて働きたい」とき、「仕事を依頼したい」とき、お気軽に立ち寄りください。常勤職員3名、臨時職員1名が勤務し、皆様のお越しをお待ちいたしております。

事務局だより

事務局長 後藤 浩
主事 伊藤 瞳美
臨時職員 三浦 依子
伊藤 敬宏



この広報紙は、自然環境保護のため植物油インキと再生紙を使用しています。

印刷：株式会社 武田印刷